

# 2023年度 専門実践教育訓練 明示書

講座の名称	歯科衛生士科			
実施方法	① 通学 ( 昼間 ・ 夜間 ・ 土日 ) ② 通信 スクーリング(回数 回)			
指定講座番号	0610007	—	1710011	— 1
講座の創設年月日	1966年 4月 1日	過去一年の講座実績 2026年 3月31日まで	2022年度 入講者数(37人)	2022年度 修了者数(43人)
訓練期間	36ヶ月		総訓練時間	2775時間
<b>1. 教育訓練目標</b>				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input checked="" type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 ( 歯科衛生士 ) <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 ( ) <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム ( ) <input type="checkbox"/> 専門職大学院 ( ) <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム ( ) <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 ( ) <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座 ( ) <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 ( ) 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	歯科衛生士養成所を卒業見込みの者が修了した者。			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	歯科衛生士として歯科医療業界、社会福祉業界において患者・利用者の健全な口腔機能向上維持を図るための口腔管理や口腔ケアに寄与する。			
<b>2. 教育訓練の内容</b>				
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名		
基礎科目(科学的思想の基盤・人間と生活)	150時間	別紙参照		
専門基礎科目(人体の構造と機能、歯・口腔の構造と機能、疾病の成り立ち及び回復過程の促進)	255時間			
専門基礎科目(歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み)	120時間			
専門科目(歯科衛生士概論)	30時間			
専門科目(臨床歯科医学)	255時間			
専門科目(歯科予防処置論)	240時間			
専門科目(歯科保健指導論)	240時間			
専門科目(歯科診療補助論)	300時間			
専門科目(臨地実習)	900時間			
選択必修科目	285時間			
<b>3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)</b>				
①受講するに当たって必要な実務経験等	特に無し			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	(1)高等学校卒業又は中等教育学校卒業以上の者 (2)高等学校卒業程度認定試験合格者 (3)学校教育法第90条第1項により定められた大学入学資格のある者で、上記(1)(2)以外に該当する者			
③その他	特に無し			
<b>[ 特記事項 ]</b>				

# 専門実践教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
<b>(1)資格取得状況</b>					
① 前年度の修了者数	43	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	44	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	43	人	受験率(③/②)	97.7	%
④ ③のうち合格者数	43	人	合格率(④/③)	100.0	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	43	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	0	人			
<p>※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。          この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。</p> <p>※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。</p>					
<b>(2)受講修了者による講座の評価等</b>					
① 回答者総数	43	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0			
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	43	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	0
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	3	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	43
	2 希望の職種・業界で就職できる	30	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	7	人		
	5 その他の効果	2	人		
	6 特に効果はない	1	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	43	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	43
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	27	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	43
	2 おおむね満足	16	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
<b>(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)</b>					
<p>・受講修了者全員が就職した。          ・受講修了者全員が講座の全体評価として「大変満足」「おおむね満足」と回答している。</p>					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 (通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	各科目の担当教官がカリキュラムに則り小テスト等を実施し、個別の習得状況を確認。				

# 専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

<b>6. 受講効果の把握方法</b>														
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的な基準)	本校学則第20条「各授業科目を履修した学生は期末試験(前・後期)を受けなければならない。」ただし各授業科目の出席時間が規定の3分の2に満たない学生は期末試験を受験することはできない。成績の評価は、A、B、C、D、をもって表し、Aは80点以上、Bは70点～79点、Cは60点～69点、Dは59点以下とする。60点以上を合格。													
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	各科目の担当教官がカリキュラムに則り小テスト等を実施し、個別の習得状況を確認。必要に応じて個別指導を行う。													
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	本校学則第22条により単位認定された学生は、本校学則第23条により「校長は、所定の課程の単位を修得した学生について、本校教育運営委員会の議を経て卒業させるものとする。」													
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	各学年の定時試験(実技試験含む)時に到達度を把握する。3力年間の総合判定(卒業)時に到達度を把握する。													
<b>7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法</b>														
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	必要に応じて指導。また、放課後等を利用し個別指導を行っている。													
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	国家試験対策・就職担当職員を配置し指導を行っている。													
<b>8. その他の事項</b>														
指定教育訓練実施者名及び代表者名	一般社団法人 山形県歯科医師会 (代表者名: 土門 宏樹)													
住所及び連絡先	山形県山形市十日町二丁目4番35号 TEL 023-632-8020													
施設名称及び施設長名	山形歯科専門学校 (施設長: 大貫 英一)													
住所及び連絡先	山形県山形市十日町二丁目4番35号 TEL 023-624-8935													
苦情受付者	氏名 花澤 美保 所属 山形歯科専門学校	事務担当者	氏名 花澤 美保 所属 山形歯科専門学校											
連絡先	TEL 023-624-8935	連絡先	TEL 023-624-8935											
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 2,400,000 円													
支払い方法	① 一括払	① 入学料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	300,000 円											
	② 分割払	② 受講料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	2,100,000 円											
③ 両方可			<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 10%;">第1期</td> <td style="width: 10%;">350,000 円</td> </tr> <tr> <td>第2期</td> <td>350,000 円</td> </tr> <tr> <td>第3期</td> <td>350,000 円</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>350,000 円</td> </tr> <tr> <td>第5期</td> <td>350,000 円</td> </tr> <tr> <td>第6期</td> <td>350,000 円</td> </tr> </table> (うち、必須教材費 円)	第1期	350,000 円	第2期	350,000 円	第3期	350,000 円	第4期	350,000 円	第5期	350,000 円	第6期
第1期	350,000 円													
第2期	350,000 円													
第3期	350,000 円													
第4期	350,000 円													
第5期	350,000 円													
第6期	350,000 円													
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 499,278 円													
	① 任意の教材費(税込額) 346,828 円													
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 71,000 円													
	③ 施設維持費(税込額) 0 円													
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 81,450 円													
	3. 総額 (1+2) (税込額) 2,899,278 円													

## 2. 教育訓練の内容(別紙)

### 使用教材一覧

#### ●基礎科目(科学的思想の基盤・人間と生活)－150時間

教材名	出版社等
生物学	矢尾和彦・川合進二郎、医歯薬出版
化学	矢尾和彦・鶴房繁和、医歯薬出版
心理学	二宮克美・山田ゆかり、医歯薬出版
Four Corners Level 1	Cambridge University Press

#### ●専門的基礎科目(人体の構造と機能、歯・口腔の構造と機能、疾病の成り立ち及び回復過程の促進)－255時間

教材名	出版社等
人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学	前田健康、医歯薬出版
歯科衛生士書き込み式学習ノート① 専門基礎科目編 第3版	医歯薬出版
歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学	前田健康、医歯薬出版
人体の構造と機能2 栄養と代謝	眞木吉信・高橋信博・江指隆年、医歯薬出版
疾病の成り立ち及び回復過程の促進1 病理学・口腔病理学	前田健康・仙波伊知郎・高田隆、医歯薬出版
疾病の成り立ち及び回復過程の促進2 微生物学	栗原英見・木村重信、医歯薬出版
疾病の成り立ち及び回復過程の促進3 薬理学	鈴木邦明・眞木吉信・升井一朗・山田小枝子、医歯薬出版

#### ●専門的基礎科目(歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み)－120時間

教材名	出版社等
歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の 仕組み1 保健生態学	眞木吉信・犬飼順子、医歯薬出版
歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の 仕組み2 保健・医療・福祉の制度	眞木吉信・平田創一郎、医歯薬出版
歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の 仕組み3 保健情報統計学	眞木吉信、医歯薬出版
歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・ 社会保険 第10版	末高武彦、医歯薬出版

#### ●専門科目(歯科衛生士概論)－30時間

教材名	出版社等
歯科衛生学総論	高阪利美、医歯薬出版
歯科医療倫理学	松井恭平・櫻則章、医歯薬出版

●専門科目(臨床歯科医学)－255時間

教材名	出版社等
歯科衛生士のための臨床概論 第2版	松井恭平・森崎市治郎・白鳥たかみ、医歯薬出版
保存修復学・歯内療法学	千田彰・高阪利美、医歯薬出版
歯周病学	申基喆・栗原英見・白鳥たかみ・高阪利美・松井恭平、医歯薬出版
歯科補綴学	赤川安正・末瀬一彦・升井一郎・合場千佳子・山田小枝子、医歯薬出版
口腔外科学・歯科麻酔学	松井恭平・山根源之、医歯薬出版
小児歯科学	大嶋隆・森崎市治郎・山田小枝子・白鳥たかみ・水上美樹、医歯薬出版
歯科矯正学	松井恭平・氷室利彦、医歯薬出版
高齢者歯科学	戸原玄・植田耕一郎、医歯薬出版
障害者歯科学	向井美恵・森崎市治郎、医歯薬出版
わかりやすい歯科放射線学 第3版	飯久保正弘：犬童寛子、学建書院

●専門科目(歯科予防処置論)－240時間

教材名	出版社等
歯科予防処置論・歯科保健指導論	高阪利美・合場千佳子・白鳥たかみ、医歯薬出版
衛生士用スケーラー SH5/33 ハンドル#2	
グレーシーキュレットスタンダード(サテンスチールカラー)SG5/67、SG7/87、SG11/127、SG13/147	
カラーコードプローブ(片頭)PCP11 ハンドル#30(細丸)	
エキスプローラー(両頭)EXD11/126	
デュアルストーン	
フリーボックスS No.24-001	
歯石セット	
ミラーハンドル スケール付 ピンク 13120	
ミラートップクリア2No.13-073	
ピンセット NC#18 セレクション付	
シンプルマネキンセット	
頬粘膜ボックス	
顎模型P15FE-500PPRO-S2A1-GSE	
舌模型 500PPPO-Z1	
ミラノール容器	
歯科用ゴーグル	
スケーラー名入れ	
ジャケット半袖×2	
スラックス×2	

スラックス裾直し×2	
ストライプエプロン×2	
WH90029 七分袖インナーシャツ(ブラック)×2	
エプロン・予防衣・ネーム刺繍代×3	
メディカルシューズ	

●専門科目(歯科保健指導論)－240時間

教材名	出版社等
歯科予防処置論・歯科保健指導論	高坂利美・合場千佳子・白鳥たかみ、医歯薬出版
日本食品成分表2023年8訂電子版付	医歯薬出版
歯科衛生士のための摂食・嚥下リハビリテーション 第2版	植田耕一郎、医歯薬出版
プロスペクヤングフォーレッスン(M)×2	
ルシェロ歯ブラシB-20Mピセラ	
ライオンデントシステム 44H	
EX Kodomo Disney 13M	
歯間ブラシ Dent,EX(sss)	
Dent,e-fross	
チェックアップスタンダード1450ppmF	
Dent,EXウルトラフロス(カラーホルダー)S 3本	
ブローデンド1777P	
舌苔トル	
クルリーナブラシ(柄つき)	
スポンジブラシ 5本	
GUM Pro's デンタルブラシ OR	
バトラー歯ブラシ #210P	
バトラー歯ブラシ #025M	
バトラーデンタルフロス #850PJ	
バトラーフロススレッダー#840P	
サムフレント歯ブラシ#21・ サムフレントポイント集中磨き(S)	

●専門科目(歯科診療補助論)－300時間

教材名	出版社等
歯科診療補助論	合場千佳子・高坂利美・松井恭平、医歯薬出版
歯科機器	合場千佳子・末瀬一彦、医歯薬出版
歯科材料	白鳥たかみ・末瀬一彦、医歯薬出版
器材準備マニュアル第7版	松井恭平、口腔保健協会

デンタルスタッフのための 歯科保険診療ハンドブック	全国保険医団体連合会
臨床検査	野村武史・升井一朗、医歯薬出版
歯科保険診療の研究	全国保険医団体連合会
新イラストによる安全な 動作介助のてびき 第3版	飛松好子、医歯薬出版
形成歯牙模型 N215/111/442/265/266/267 計 6歯	
ブローチホルダーNo.13-150	
印象材アルフレックスダスフリー (ケース付)	

●専門科目(臨地実習)－900時間

教材名	出版社等
新人歯科衛生士・歯科助手 ポケットマニュアル 第2版	江澤庸博、医歯薬出版
歯科衛生学シリーズ用語集ポケット版	医歯薬出版
ケアセイフティ(シューズ)ホワイト	

●選択必修科目－285時間

教材名	出版社等
歯科スタッフのためのケア・ コミュニケーション	松田美幸、ウイネット
卒業研究ハンドブック	眞木吉信・薄井由枝、クインテッセンス
ポイントチェック 歯科衛生士試験対策①第5版	歯科衛生士国家試験対策検討会、医歯薬出版
ポイントチェック 歯科衛生士試験対策②第5版	歯科衛生士国家試験対策検討会、医歯薬出版
ポイントチェック 歯科衛生士試験対策③第5版	歯科衛生士国家試験対策検討会、医歯薬出版
ポイントチェック 歯科衛生士試験対策④第5版	歯科衛生士国家試験対策検討会、医歯薬出版
ポイントチェック 歯科衛生士試験対策⑤第5版	歯科衛生士国家試験対策検討会、医歯薬出版

## 教育訓練給付制度の適正な利用に必要な事項について

教育訓練給付制度を適正に利用していただくために、以下の点について十分にご理解いただくようお願いいたします。

- (1) 専門実践教育訓練給付金の支給対象となる教育訓練経費とは、受講者が自らの名において直接専門実践教育訓練実施者に対して支払った教育訓練の受講に必要な入学料及び受講料に限られます。
- (2) 受講料には、受講費のほか、受講に伴い必須となる教材費用等も含まれますが、検定試験受験料、補助教材費、補講費、交通費、パソコン等の器材費等は含まれません。また、クレジット会社に対する手数料、支給申請時点での未納の額（クレジット会社を介してクレジット契約が成立している場合を除きます。）も教育訓練経費に含まれるものではありません。
- (3) 現金等（有価証券等を含みます。）や物品の還元的な給付その他の利益を受けた場合や、各種割引の適用を受けた場合には、その還元的な給付額や割引額等を差し引いた額が教育訓練給付金の対象となる教育訓練経費となります。

このため、このような還元的な給付等を受けた場合には、入学料及び受講料の額から当該還元額を控除した額で教育訓練給付金の支給を申請することが必要になります。

なお、当該教育訓練経費に係る領収書又はクレジット契約証明書の発行後、受講料の値引き等により教育訓練経費の一部の還付が行われた場合には、教育訓練給付金の支給申請に際しては、教育訓練実施者が受講者に発行する、還元額等が記載された「返還金明細書」の提出が必要となります。
- (4) 専門実践教育訓練給付金は、当該教育訓練を実際に本人が受講し、修了した場合支給されるものです。このため本人以外の者が受講し、修了等した場合には、専門実践教育訓練給付金は支給されません。

また、当該教育訓練の定期的な試験又は修了試験に際して、あらかじめ解答が添付されている場合等にあつては、当該教育訓練を修了する見込みがあるもの又は修了したものと認められていませんので、専門実践教育訓練給付金の支給を受けることはできません。